

指定障害者支援施設における高齢化・重度化対策支援研修会  
開催要領

1 目的

平成27年度に実施した「指定障害者支援施設における高齢化・重度化の課題に対する実態調査」において、知的障害者支援施設（以下「知的施設」）では、利用者の高齢化に伴い、食事・排泄・移動・移乗等における介護の対応に苦慮していることや、若年層（40歳～50歳代）においても高齢化の影響により支援が必要となる方が少なくないことなどが明らかとなっている。

そこで、高齢知的障害者支援の先進的取組を学び、本県の知的施設における高齢化・重度化の現状と課題の共有や今後の支援の在り方について検討することを目的に、研修会を実施するものである。

2 主催 宮城県リハビリテーション支援センター

3 共催 宮城県知的障害者福祉協会

4 対象 指定障害者支援施設，相談支援事業所，市町村障害福祉担当課等

5 日時 平成28年12月1日（木）午後1時30分から午後4時30分まで

6 会場 まなウェルみやぎ 3階第1研修室  
（所在地：〒981-1217 名取市美田園二丁目1-4）

7 内容

（1）第一部 講演「国立重度知的障害者総合施設のぞみの園における高齢化・重度化の課題に対する取組について」

1）講演1「高齢知的障害者のその人らしい生き方をサポートする～高齢者支援棟の取組～」

講師：小島 秀樹氏（国立のぞみの園 施設事業局生活支援部もくれん・なでしこ寮長）

2）講演2「50歳からの支援～認知症になった知的障害者～」

講師：村岡 美幸氏（同事業企画局研究部研究課研究係）

（2）第二部 シンポジウム「知的障害者の高齢化・重度化の課題と取組について考える」

○ 趣旨説明 リハビリテーション支援センター職員

○ 取組報告

社会福祉法人大崎誠心会障害者支援施設すまいるあやめ

社会福祉法人石巻祥心会障害者支援施設ひたかみ園

社会福祉法人恵泉会障害者支援施設若草園・若生園

（宮城県知的障害者福祉協会障害者支援施設部会）

○ 行政説明 宮城県保健福祉部障害福祉課

○ 意見交換

進行 リハビリテーション支援センター職員

助言者 小島秀樹氏，村岡美幸氏（国立重度知的障害者総合施設のぞみの園）

8 定員

100名。申し込み人数が定員を超過した場合は、調整させていただく場合がありますので、あらかじめ御了承願います。

9 申し込み

別紙1に必要事項を記入の上、平成28年11月25日（金）までに当所あてファクシミリにてお申し込みください。

10 参加費

無料

11 その他

会場駐車場は、当センターの外来診療等にお越しの方が使用しますので、公共交通機関（仙台空港アクセス線）、及び会場周辺の有料駐車場を御利用願います。

なお、公共交通機関の利用が難しい地域や遠方から参加する方などのやむを得ない事情がある場合につきましては、駐車場使用許可証を発行いたしますので、事務局に御相談願います。

12 問合せ先 宮城県リハビリテーション支援センター

リハビリテーション支援班 川村 片渕 佐々木真奈

TEL 022-784-3588 FAX 022-784-3593

E-mail [rehabilis@pref.miyagi.jp](mailto:rehabilis@pref.miyagi.jp)